

# 決算報告

平成23年度



9月5日から21日にかけて開催された町議会第5回定例会で、平成23年度の決算が認定されました。

今月号では、平成23年度に皆さんから納められた税金や、国または県から入ってきたお金がどのように使われたのかを報告します。

※お問い合わせ先 町総務課 行政経営室 ☎32-6700

## 歳入

決算規模は縮小



平成23年度の一般会計の歳入決算額は、89億474万円でした。過去最大だった前年度の95億5,338万円と比較すると、6億4,864万円の減少となっています。

減少の要因には、地方交付税、国庫支出金、県支出金の減少があげられます。

地方交付税では3億2,042万円、国庫支出金では2億2,294万円の減少となりました。国庫支出金の減少は、前年度に国が経済対策の一環として実施した各種の臨時交付金等がなくなったこと等が影響しています。

また、県支出金では、前年度交付された臨時的な補助金や交付金がなくなつたこと等により、11億5,056万円の減少となりました。

自主財源は全体の55・5%



一般会計の歳入は、町民の皆さんから納められた町税や町の

施設を使った時に支払われる使用料等、町が自分の力で収入とした「自主財源」と、国や県から交付を受けた「依存財源」に分かれています。

その割合を見ると、自主財源が55・5%、依存財源が44・5%となっており、歳入の約半分を他に頼つていると言えます。

平成23年度は、町税が前年度より1億6,800万円の増収となりました。自主財源の割合が大きいほど、行政活動の自主性と安定性が確保できるため、町では、今後も税収等の自主財源を上げるための施策に取り組んでいきます。

### 町税の内訳

名称	金額	対前年比
町民税	個人	4億6,406万円 -0.7%
	法人	6億3,879万円 +8.2%
固定資産税	19億3,762万円 +6.1%	
軽自動車税	2,541万円 -0.5%	
たばこ税	8,570万円 +15.1%	
入湯税	198万円 +56.6%	
合計	31億5,356万円 +5.6%	

## 歳出

民生費と農林水産業費が大きく増



平成23年度の一般会計の歳出決算額は、85億4,757万円です。前年度の91億8,383万円と比べると6億3,626万円の減少となりました。

総務費、民生費、衛生費、教育費の4つが、それぞれ10億円を超える決算額となっており、全体の70%を占めています。

総務費は対前年比で50%の減少となっていますが、これは前年度において施設建設等に備え積極的に貯金したことに対し、23年度は前年度ほどの貯金を行わなかったからです。また、教育費の減少は、前年度に弥美小学校の耐震補強工事と美浜中学校の改築工事が完了したことによるものです。

一方、民生費は、せせらぎ保育園の建設や、みずうみ保育園の整備に向けた貯金積立等のために増額となりました。また、農林水産業費は、有害鳥獣対策事業を拡充したこと等により、対前年比で30・2%の増額となりました。

## 用語説明

### 歳入

- ①町税…町民税、固定資産税、軽自動車税等、町に納められる税金
- ②分担金及び負担金…一定の事業により特別な利益を受ける者からその事業に要する経費の全部または一部を受益に応じて徴収するお金
- ③使用料及び手数料  
使用料…総合体育館等、公の施設の使用料  
手数料…税の証明や住民票等の交付に対する手数料
- ④その他…財産収入、繰越金、寄附金
- ⑤繰入金…一般会計・特別会計・基金等の会計間で相互に資金運用するお金
- ⑥諸収入…他の収入科目に含まれない収入をまとめた科目。延滞金や雑入等
- ⑦地方譲与税…自動車重量譲与税、地方道路譲与税、地方揮発油譲与税
- ⑧各種税交付金…利子割交付金、配当割交付金、株式等譲渡所得割交付金、地方消費税交付金、自動車取得税交付金
- ⑨地方特例交付金…児童手当の制度拡充・子ども手当の創設に伴う地方負担の増加や、恒久的な減税に伴う地方税の減収の一部を補てんするために国から交付されるお金
- ⑩地方交付税…地方公共団体が一定水準の業務ができるよう財政状況に応じて国から交付されるお金
- ⑪国庫支出金…国が公益性を認め、その事業を実施するために国から交付されるお金
- ⑫県支出金…事業等、特定の目的の財源として県から交付されるお金
- ⑬町債…各事業を行うために町が借り入れるお金
- ⑭交通安全対策特別交付金…交通安全施設の整備、安全運転の確保、交通秩序の確立等一連の対策のために国から交付されるお金

### 歳出

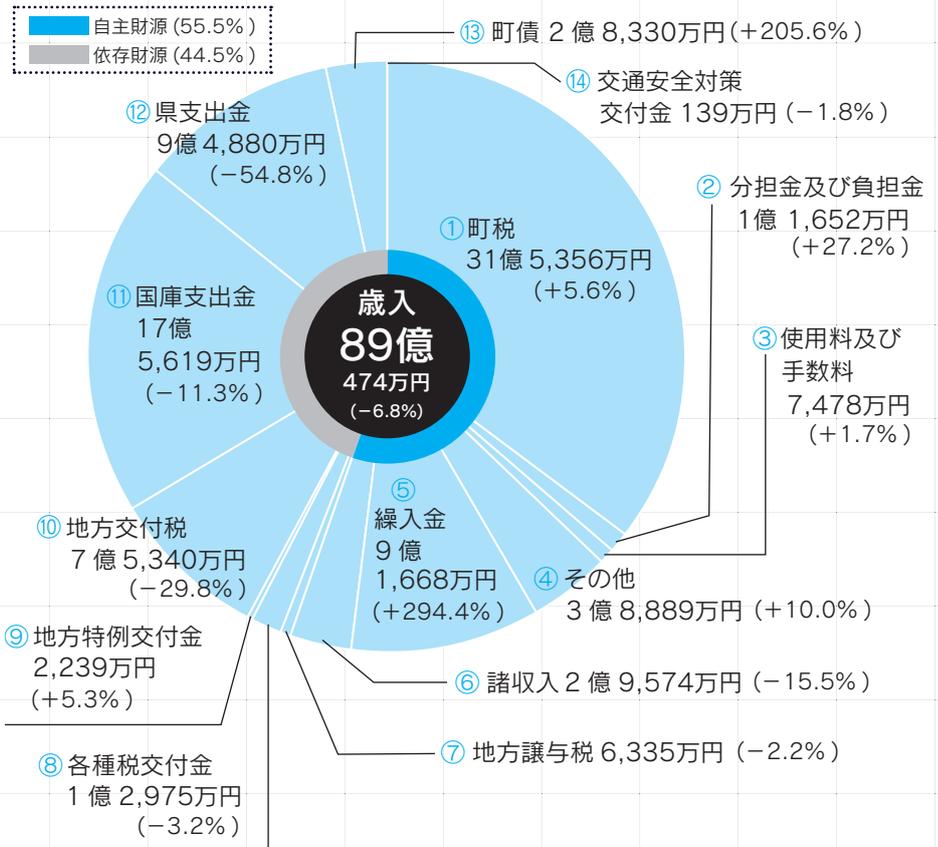
- ①議会費…議会活動にかかる経費
- ②総務費…自治振興、広報、戸籍、統計、選挙等にかかる経費
- ③民生費…児童福祉・障がい者への福祉サービスや老人福祉の増進、保育園や保健福祉センターの管理・運営にかかる経費
- ④衛生費…保健衛生、ごみ処理等、衛生的な生活のためにかかる経費
- ⑤労働費…労働者への貸付等にかかる経費
- ⑥農林水産業費…農林水産業の施設整備・振興や農業委員会の運営に係る経費
- ⑦商工費…中小企業の振興育成・雇用促進、観光振興にかかる経費
- ⑧土木費…道路・橋・河川・町営住宅の管理や都市計画にかかる経費
- ⑨消防費…消防署や水防・防災対策にかかる経費
- ⑩教育費…小中学校の管理・運営、増改築や総合体育館等の管理運営、社会教育、学校給食にかかる経費
- ⑪公債費…地方債の元金及び利子の支払いにかかる経費
- ⑫災害復旧費…災害の復旧にかかる経費

## 一般会計

※実際の決算額は円単位ですが、分かりやすくするため万円単位で表示しています。

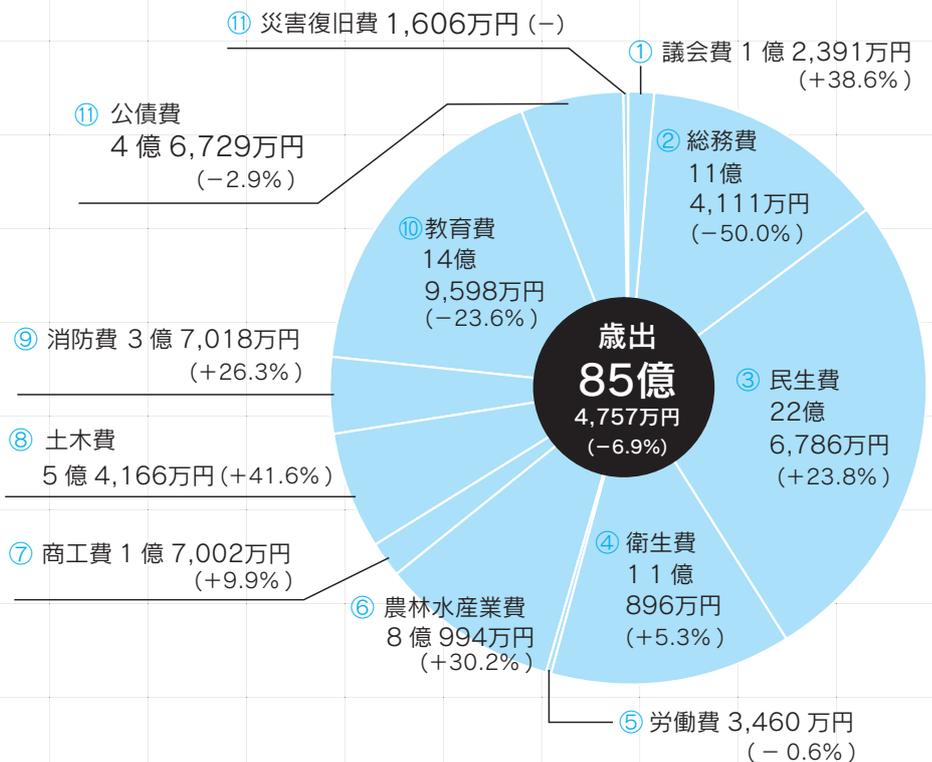
### 歳入

※( )は対前年比



### 歳出

※( )は対前年比



● 町民一人あたりに使われたお金  
(平成 24 年 3 月 31 日現在の人口 10,541 人で計算)

81 万 887 円

## ▶ 特別会計

特別会計とは、特定の事業を行うために一般会計とは別に設けられている会計のことで、それぞれの会計が独自で収入・支出の経理をしています。  
平成23年度の特別会計は全部で7つで、それぞれの決算額は次のとおりです。



会計	内容	歳入	歳出	差引額
診療所事業	東部診療所と丹生診療所を運営するための会計	1億7,773万円	1億7,761万円	12万円
国民健康保険事業	自営業の方や退職者等の医療費等を給付する会計	13億5,509万円	12億9,399万円	6,110万円
後期高齢者医療事業	75歳以上の高齢者等の保険料を収納・納付するための会計	1億1,032万円	1億1,030万円	2万円
介護保険事業	介護保険の給付や高齢者の生活支援等を行う会計	10億3,367万円	9億9,797万円	3,570万円
簡易水道事業	簡易水道施設の整備・管理を行う会計	1億170万円	9,509万円	661万円
集落排水処理事業	集落排水処理施設の整備・管理を行う会計	1億6,436万円	1億6,416万円	20万円
公共下水道事業	公共下水道施設の整備・管理を行う会計	5億148万円	5億136万円	12万円

## ▶ 企業会計

企業会計とは、一般の企業と同じ会計方式をとる会計です。町には、上水道事業があります。

会計	歳入	歳出	差引額	
上水道事業	収益的収支 (水道料等での収支)	1億3,156万円	1億2,520万円	636万円
	資本的収支 (施設建設等の収支)	1,886万円	3,583万円	-1,697万円

※資本的収支で不足した1,697万円は、将来、施設改修のために保有している資金で補てんしました。



### 平成23年度末の借金と貯金の状況は、次のとおりです。

町では、年度内の新規借入額が返済額を上回らないよう財政運営を続けているため、借金総額は毎年着実に減っています。

貯金額の減少は、せせらぎ保育園と美浜南小学校体育館の建設のために積み立てていた貯金を、同建設工事の実施により取り崩したためです。

#### 〈各会計での借金〉

	23年度末	前年差	
一般会計	38億8,288万円	-1億665万円	
特別会計	診療所事業	1,055万円	-1,055万円
	簡易水道事業	2億4,687万円	-816万円
	集落排水処理事業	8億385万円	-3,639万円
	公共下水道事業	48億1,027万円	-2億3,011万円
	上水道事業	7億3,061万円	357万円
合計	104億8,503万円	-3億8,829万円	

#### 〈各会計での貯金〉

	23年度末	前年差	
一般会計	財政調整基金	6億2,540万円	40万円
	減債基金	5,416万円	2万円
	特定目的基金	27億5,405万円	-3億3,212万円
	定額運用基金	1億4,643万円	0円
	合計	35億8,004万円	-3億3,170万円
特別会計	2億3,747万円	19万円	
合計	38億1,751万円	-3億3,151万円	

# 平成 23 年度の主な事業

▷ **せせらぎ保育園整備事業** [事業費] 4億9,646万円  
 多様化する保育サービスに柔軟に対応するため、中央公民館跡地に新しいせせらぎ保育園を建設しました。

▷ **有害鳥獣対策事業** [事業費] 2億2,811万円  
 気山・大藪・佐柿・坂尻・山上・太田・丹生地区に、有害獣侵入防止柵(延長 17,428m)を設置しました。また、有害鳥獣捕獲報奨金の支払いやニホンザル巡回捕獲等を実施しました。

▷ **若者定住化対策基金積み立て** [事業費] 9,000万円  
 若者の定住化を目的とした大規模宅地造成に向けて、貯金を積み立てました。

▷ **災害に強いまちづくり基金積み立て** [事業費] 8,000万円  
 防災計画の見直しや自主防災組織の整備、地区消防防災施設の整備等に向けて、貯金を積み立てました。

▷ **美浜南小学校体育館改築事業** [事業費] 4億1,634万円  
 老朽化が進んだ美浜南小学校の体育館を改築しました。

▷ **生涯学習センター建設事業** [事業費] 3億9,644万円  
 生涯学習センター「なびあす」の建設工事を実施し、また次年度に必要な整備費用を貯金しました。建設工事は現在も続いており、本年 10 月末の完成を予定しています。



せせらぎ保育園



美浜南小学校体育館



建設が進む生涯学習センター「なびあす」



【各指標】

	健全	悪化
①実質赤字比率	黒字 15%	20%
②連結実質赤字比率	黒字 20%	黄信号 30%
③実質公債費比率	14.4%	赤信号 35%
④将来負担比率	79.7%	350%
⑤資金不足比率	不足なし	20%

- 各指標の説明**
- ① **実質赤字比率**  
 一般会計等(美浜町では一般会計と診療所事業)の赤字から財政運営の深刻度をみる比率。美浜町では、一般会計等決算の実質収支が黒字となるため、比率は表記されません。
  - ② **連結実質赤字比率**  
 すべての会計の赤字から財政運営の深刻度をみる比率。美浜町では、全会計の実質収支が黒字となるため、比率は表記されません。
  - ③ **実質公債費比率**  
 借金の返済負担の重さを示す比率
  - ④ **将来負担比率**  
 町が抱える負債の残額から将来財政への圧迫をみる比率
  - ⑤ **資金不足比率**  
 公営企業会計の資金不足割合から経営状況の深刻度をみる比率。美浜町では、4会計とも資金不足がないため、比率は表記されません。

**美浜町の財政状況は健全です**

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」では、4つの財政指標と公営企業会計(美浜町では、上水道事業、簡易水道事業、集落排水処理事業、公共下水道事業が該当)の資金不足比率で、自治体の財政状況をチェックすることになっています。

平成23年度の決算に基づく算定の結果、美浜町はいずれの指標も基準値を下回っており、健全な財政が保たれています。

